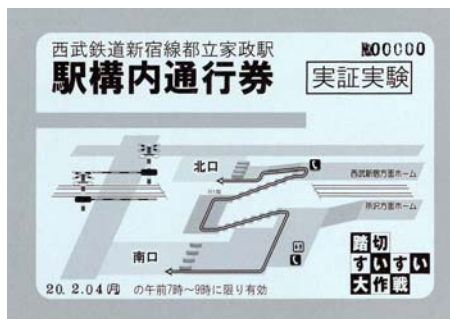


● 目的

「開かずの踏切」等の迂回路確保方策の一つとして、鉄道事業者や地方自治体等の協力を得て、駅構内通路を踏切通行者の迂回路として利用した場合の有用性等についての把握を行う。



▲ 駅構内通行券

● 概要

- ・ 駅改札手前で「駅構内通行券」を無料で配布し、駅構内通路を踏切通行者の迂回路として利用。
- ・ 駅構内通路利用者、駅構内通路非利用者、鉄道利用者等を対象に、アンケート調査及び歩行者交通量調査等を実施。

鉄道路線	実験箇所	実験対象踏切	実験期間（平日のみ）
西武鉄道 新宿線	とりつかせい 都立家政駅	都立家政第1号踏切 (開かずの踏切)	平成20年2月 4日(月) ～2月22日(金) 午前7:00～9:00
		東京都中野区鷺宮3-16	

● 結果

【駅構内通路の利用状況】

- ・ 延べ利用者数 約200人

【駅構内通路の利用理由】

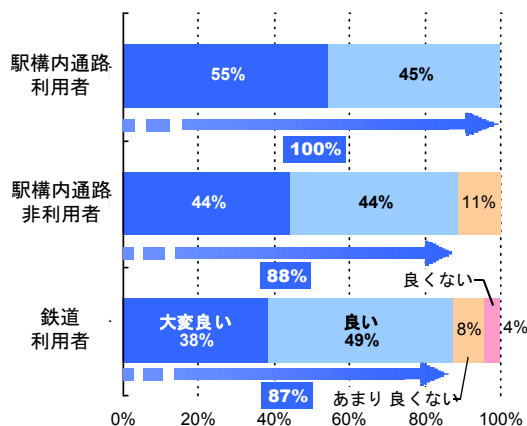
- ・ 踏切待ちの影響を受けずに通行できる (約55%)
 - ・ 踏切より安全に通行できる (約9%)
- 等

【本取組への評価】

- ・ 駅構内通路利用者、駅構内通路非利用者、鉄道利用者とも、本取組に対しては概ね「大変良い、良い」と評価



▲ 実験の実施状況



▲ 本取組への評価 (回答者：約300人)